

令和4年第2回
6月定例会

つがる市議会会議録

予算特別委員会

令和4年 6月 9日開会

令和4年 6月10日閉会

つ が る 市 議 会

令和4年第2回つがる市議会定例会 予算特別委員会会議録目次

第1号（6月9日）

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席委員	2
欠席委員	2
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名	3
職務のため議場に出席した者の職氏名	3
開会、開議宣告	4
委員長の互選	4
副委員長の互選	4
散会の宣告	5

第2号（6月10日）

議事日程	7
本日の会議に付した事件	7
出席委員	8
欠席委員	8
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名	9
職務のため議場に出席した者の職氏名	9
開議宣告	10
議案第33号の説明、質疑	10
・議案第33号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 （令和3年度つがる市一般会計補正予算（第15号））	
議案第34号の説明、質疑	14
・議案第34号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 （令和3年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第5号））	
議案第35号の説明、質疑	16
・議案第35号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 （令和3年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））	
議案第36号の説明、質疑	17

・議案第36号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和3年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第4号))	
議案第37号の説明、質疑	18
・議案第37号 令和4年度つがる市一般会計補正予算(第2号)案	
議案第38号の説明、質疑	22
・議案第38号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	
議案第39号の説明、質疑	23
・議案第39号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案	
議案第40号の説明、質疑	24
・議案第40号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第1号)案	
議案第41号の説明、質疑	25
・議案第41号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算(第1号)案	
議案第33号～議案第41号の討論、採決	25
・議案第33号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和3年度つがる市一般会計補正予算(第15号))	
・議案第34号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和3年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第5号))	
・議案第35号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和3年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号))	
・議案第36号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和3年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第4号))	
・議案第37号 令和4年度つがる市一般会計補正予算(第2号)案	
・議案第38号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	
・議案第39号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案	
・議案第40号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第1号)案	
・議案第41号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算(第1号)案	
閉会の宣告	26
署名	27

第 1 号

令和 4 年 6 月 9 日（木曜日）

令和4年第2回つがる市議会定例会予算特別委員会会議録

議事日程（第1号）

令和4年6月9日（木曜日）午前11時12分開会、開議

1 開会、開議宣告

1 議事日程

正副委員長互選

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席委員（17名）

1番	秋田谷 建 幸	2番	齊 藤 渡	3番	田 中 透
4番	小笠原 忍	6番	長谷川 榮 子	7番	成 田 博
8番	木 村 良 博	9番	佐 藤 孝 志	10番	野 呂 司
11番	天 坂 昭 市	12番	成 田 克 子	13番	佐々木 直 光
14番	佐々木 慶 和	15番	平 川 豊	16番	伊 藤 良 二
17番	山 本 清 秋	18番	高 橋 作 藏		

欠席委員（1名）

5番 佐々木 敬 藏

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

市 長	倉 光 弘 昭
副 市 長	今 正 行
教 育 長	葛 西 岨 輔
選挙管理委員会委員長	成 田 照 男
農業委員会会長	山 本 康 樹
監 査 委 員	台丸谷 績
総 務 部 長	坂 本 潤 一
財 政 部 長	木津谷 昭 弘
民 生 部 長	成 田 毅 彦
健康福祉部長	高 橋 一 也
経 済 部 長	工 藤 睦 郎
建 設 部 長	工 藤 一 志
会 計 管 理 者	山 崎 和 人
教 育 部 長	三 上 恒 寛
消 防 長	山 崎 義 信
選挙管理委員会事務局長	三 上 雅 弘
農業委員会事務局長	竹 内 攻 規
監査委員事務局長	秋 田 俊
総 務 課 長	平 田 光 世
財 政 課 長	鳴 海 義 仁
市 民 課 長	工 藤 理香子
福 祉 課 長	嶋 昂
農林水産課長	成 田 晋
土 木 課 長	野 呂 雅 人
教育総務課長	粕 谷 竜 一
消防本部総務課長	工 藤 真 史

職務のため議場に出席した者の職氏名

事 務 局 長	工 藤 敏 弘
議事総務課長	川 村 博 文
課 長 補 佐	蝦 名 宏 泰
議 事 係 長	福 士 寿 幸

◎開会、開議宣告

- 臨時委員長（長谷川榮子君） 委員長が決定するまでの間、臨時に委員長の職務を行います。
ただいまの出席委員数は17名です。定足数に達しておりますので、予算特別委員会を開会します。
本日、佐々木敬藏委員より欠席の届出がありましたので、ご報告いたします。

（午前11時12分）

◎委員長の互選

- 臨時委員長（長谷川榮子君） 直ちに委員長の互選を行います。
互選の方法は、指名推選とし、私から指名したいと思いますが、ご異議ありませんか。
〔「異議なし」と言う人あり〕
- 臨時委員長（長谷川榮子君） 異議なしと認め、私から指名します。委員長に成田博委員を指名します。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

- 臨時委員長（長谷川榮子君） ご異議なしと認め、委員長に成田博委員が当選しました。
ただいま当選した成田博委員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により当選を告知します。
ここで委員長と交代します。

〔委員長交代〕

- 委員長（成田 博君） ただいま皆様より委員長にご推挙いただきましたので、一言挨拶を申し上げます。

委員並びに理事者の皆様の協力の下、委員会の円滑な運営に努めたいと思いますので、よろしく
お願いいたします。

◎副委員長の互選

- 委員長（成田 博君） これより副委員長の互選を行います。
互選の方法は、指名推選とし、私から指名したいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

- 委員長（成田 博君） ご異議なしと認め、私から指名いたします。
副委員長に山本清秋委員を指名します。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ご異議なしと認め、副委員長に山本清秋委員が当選しました。

ただいま当選した山本清秋委員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により当選を告知いたします。

◎散会の宣告

○委員長（成田 博君） 付託された議案の審査は、明日10日金曜日、午前10時から行います。

なお、委員会中は、携帯電話は電源をお切りになるか、マナーモードをお願いいたします。

本日はこれにて散会いたします。

（午前11時15分）

第 2 号

令和 4 年 6 月 1 0 日 (金曜日)

令和4年第2回つがる市議会定例会予算特別委員会会議録

議事日程（第2号）

令和4年6月10日（金曜日）午前10時00分時開議

1 開議宣告

1 議事日程

議案第33号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

（令和3年度つがる市一般会計補正予算（第15号））

議案第34号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

（令和3年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第5号））

議案第35号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

（令和3年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））

議案第36号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

（令和3年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第4号））

議案第37号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第2号）案

議案第38号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案

議案第39号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案

議案第40号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第1号）案

議案第41号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第1号）案

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席委員（17名）

1番	秋田谷 建 幸	2番	齊 藤 渡	3番	田 中 透
4番	小笠原 忍	6番	長谷川 榮 子	7番	成 田 博
8番	木 村 良 博	9番	佐 藤 孝 志	10番	野 呂 司
11番	天 坂 昭 市	12番	成 田 克 子	13番	佐々木 直 光
14番	佐々木 慶 和	15番	平 川 豊	16番	伊 藤 良 二
17番	山 本 清 秋	18番	高 橋 作 藏		

欠席委員（1名）

5番 佐々木 敬 藏

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

市 長	倉 光 弘 昭
副 市 長	今 正 行
教 育 長	葛 西 岨 輔
選挙管理委員会委員長	成 田 照 男
農業委員会会長	山 本 康 樹
監 査 委 員	台丸谷 績
総 務 部 長	坂 本 潤 一
財 政 部 長	木津谷 昭 弘
民 生 部 長	成 田 毅 彦
健康福祉部長	高 橋 一 也
経 済 部 長	工 藤 睦 郎
建 設 部 長	工 藤 一 志
会 計 管 理 者	山 崎 和 人
教 育 部 長	三 上 恒 寛
消 防 長	山 崎 義 信
選挙管理委員会事務局長	三 上 雅 弘
農業委員会事務局長	竹 内 攻 規
監査委員事務局長	秋 田 俊
総 務 課 長	平 田 光 世
財 政 課 長	鳴 海 義 仁
市 民 課 長	工 藤 理香子
福 祉 課 長	嶋 昂
農林水産課長	成 田 晋
土 木 課 長	野 呂 雅 人
教育総務課長	粕 谷 竜 一
消防本部総務課長	工 藤 真 史

職務のため議場に出席した者の職氏名

事 務 局 長	工 藤 敏 弘
議事総務課長	川 村 博 文
課 長 補 佐	蝦 名 宏 泰
議 事 係 長	福 士 寿 幸

◎開議宣告

○委員長（成田 博君） おはようございます。ただいまの出席委員数は17名です。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日、佐々木敬藏委員より欠席の届出がありましたので、報告します。

（午前10時00分）

◎議案第33号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 本委員会に付託された案件は、議案第33号から第41号までの計9件です。説明員については、さきに配付した名簿のとおりであります。

審査の方法は、議案ごとに質疑を行い、質疑終了後、一括して討論、採決といたします。

これより議案の質疑を行います。

議案第33号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和3年度つがる市一般会計補正予算（第15号））を議題とします。

説明を求めます。

財政課長。

○財政課長（鳴海義仁君） 改めまして、おはようございます。それでは、議案第33号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件についてご説明いたします。

地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第3項の規定に基づき、これを報告し、その承認を求めるものでございます。

専決処分した事項は、令和3年度つがる市一般会計補正予算（第15号）でございます。

次のページをお願いします。予算の補正は、第1条において、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ6,995万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ261億9,880万2,000円とするものでございます。

また、第2条において地方債の変更を定めてございます。

本補正予算は、事業の完了による減額補正が主なものとなっております。

令和4年3月31日付で専決処分したものでございます。

それでは、歳出からご説明いたします。23ページをお願いします。2款1項6目企画費において、公共交通確保維持改善事業費補助金を971万9,000円減額してございます。こちらにつきましては、バス事業者への国からの補助金が増額になったことにより、本市の赤字負担分が減額となったものでございます。

31ページをお願いいたします。4款1項4目環境衛生費において、津軽広域水道企業団西北事業部出資金を3,133万9,000円減額してございます。こちらにつきましては、単独事業分として予算計

上しておりました事業が補助対象となったことによる減額でございます。

次に、33ページをお願いいたします。一番下、6款1項4目畜産業費においては、つがる北部地区草地畜産基盤整備事業負担金を1,056万7,000円減額してございます。あおり農林業支援センターで行っている事業への負担金でございます。令和3年度で事業完了の予定でしたが、令和4年度への事業繰越しによる減額となっております。なお、令和4年度当初予算において700万円を計上済みでございます。

次に、38ページをお願いいたします。9款1項4目災害対策費において、漂着船解体処分業務委託料を180万4,000円減額してございます。令和3年度に漂着船がなかったことによるものでございます。

歳出の主なものについては以上でございます。

次に、歳入についてご説明いたします。11ページにお戻り願います。一番上、1款4項1目市たばこ税は3,041万9,000円の増となっております。

次の12ページをお願いいたします。中段の7款1項1目地方消費税交付金は1億2,592万5,000円増となっております。

下の13ページ一番上、10款2項1目新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金につきましては、1,655万4,000円の追加でございます。こちらにつきましては、令和3年度課税の固定資産税において、コロナの影響によって減収した減収割合に応じて事業用家屋償却資産の税額を軽減するという特例がございました。その軽減した固定資産税については、全額国庫において補填することとなっております、今回補填されたものでございます。

すぐ下でございます11款1項1目地方交付税のうち、特別交付税を5億670万3,000円追加してございます。交付決定によるもので、特別交付税の総額は11億670万3,000円でございます。

15ページをお願いいたします。15款2項4目土木費国庫補助金において、社会資本整備総合交付金及びその下の臨時道路除雪事業費補助金につきましては、豪雪に対する補助金となっております。そのほかの国県支出金につきましては、事業の完了による精査によるものでございます。

19ページをお願いいたします。19款2項1目財政調整基金繰入金につきましては、6億2,485万4,000円を減額し、令和3年度の財政調整基金からの繰入れはゼロとなっております。

歳入につきましては、以上でございます。

最後に、財源調整ですが、いま一度23ページの歳出をお願いいたします。2款1項3目財政管理費において、財政調整基金に5億3,511万4,000円を積立てし、財源調整を行ってございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。なお、質疑の際はページと項目を示してください。ございませんか。

1番、秋田谷委員。

- 1番(秋田谷建幸君) おはようございます。私のほうからは、24ページの総務費、総務管理費の【5】、新型コロナウイルスの報償費、市民応援商品券、これ334万円減額になっていますけれども、減額になった理由をちょっとお知らせください。
- 委員長(成田 博君) 総務課長。
- 総務課長(平田光世君) 減額の理由でございますが、これは実績に伴う減額となっております。よろしいでしょうか。
- 委員長(成田 博君) 秋田谷委員。
- 1番(秋田谷建幸君) 実績ということは、使用されなかったということなののでしょうか。
- 委員長(成田 博君) 総務課長。
- 総務課長(平田光世君) 実績におきましては、市民1人当たり5,000円ということで配付したものでございます。給付実績といたしましては3万832人、1億5,416万円、こちらが給付され、残りの334万円が今回減額ということになってございます。
- 委員長(成田 博君) 木村委員。
- 8番(木村良博君) 32ページ、農業振興費の中の下段のほうに主食用米ナラシ対策加入補助金とあるわけですが、実は昨日、日本農業新聞にナラシの交付金が国内で1万6,000円と大きく掲載ありました。そういう中で、つがる市の交付金の見込額は幾らになるのか、分かっていたらお願いします。
- 委員長(成田 博君) 農林水産課長。
- 農林水産課長(成田 晋君) おはようございます。ナラシ対策の交付金は幾らになるかというご質問ですが、昨日、日本農業新聞のほうに平均価格が出ておりました。国のほうでは、5月24日に公表しました令和3年の相対基準価格、これが公表されております。これに基づいて計算しますと、つがる市においては交付金は1反歩当たり2万4,920円の交付というふうに試算しております。ただし、この2万4,920円の内訳としましては、4分の1は自ら積立てしている積立金から下ります。4分の3の1万8,690円、これは国からの純粋な交付金になります。
- 以上です。
- 委員長(成田 博君) 木村委員。
- 8番(木村良博君) あと、さっき聞くのを忘れましたが、県の交付金は大体幾らぐらいなのか。そして、今言った交付金は農家にいつ頃入るのか、それをお願いします。
- 委員長(成田 博君) 農林水産課長。
- 農林水産課長(成田 晋君) 青森県の平均としましては、1反歩当たり2万4,020円となり、つがる市においては津軽地域というふうなくくりに入ります。そのほか青森と下北のほうというふうに分かれます。それで、交付する支払い額の予定は、国のほうではまだ確定はしていないものの、今月の下旬までには各農家の登録している口座に振り込みする予定になっております。

○委員長（成田 博君） 長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） 23ページの下段、企画費、23ページ、24ページとわたっていますけれども、地方創生事業費、委託料、出会いイベント事業とかいろいろあるわけなのですが、減になっている理由を教えてください。

○委員長（成田 博君） 総務課長。

○総務課長（平田光世君） 地方創生事業費の減の理由ということでございます。いずれの事業にも新型コロナウイルス感染症対策予防ということで、特に委託料の出会いイベント、こちらに関しては大方中止ということになってございます。

また、補助金のほうですが、こちらは申請実績に基づいた減額となっております。

以上でございます。

○委員長（成田 博君） 長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） コロナが大きく関係しているということは理解できるのですが、コロナ前にこの出会いイベント系について伺ったことがあります。確かに記憶では、出会いイベントで14組のカップルが誕生したという答弁で記憶に残っています。私は、カップル誕生というのは、その14組の人が結婚をして初めてカップル誕生だと思っていたのですが、後で聞いたらそうではなくて、進行形だったというふうに記憶に残っています。コロナでも、この14組のカップルはどうなったのでしょうか。

○委員長（成田 博君） 総務部長。

○総務部長（坂本潤一君） 14組のカップルのその後ということのご質問でございますけれども、はっきり申し上げまして、追跡等々につきましては、特にたしか把握していなかったと。現在も、そこら辺コロナということもあって、ちょっと把握していなかったというふうに記憶してございます。

○委員長（成田 博君） 長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） コロナであっても、私はこの14組のカップル、いい関係だったら、何組か、それこそ本当のカップル誕生になってもいいと思うのですが、その辺は全然把握していないということなのですか。

それと、新婚生活の事業なのですが、これも減になっていますけれども、コロナでも結婚している若い人はいるはずなのですが、その辺はどうなっていますか。

○委員長（成田 博君） 総務課長。

○総務課長（平田光世君） 新婚生活、予算的には減額はされておりますが、足りなくすれば駄目だということで、当初予算ではある程度多めに見てございます。

令和3年度の実績といたしましては、10件の申請がございまして、10件29人分、こちらの補助実績はございます。

○委員長（成田 博君） 長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） コロナは、今少し収まってきているような感じはするのですが、これはなくなることはないと思います。一生何らかの格好で付き合っていかなければならないものではないかなと思うのですが、若い人たちを応援する、何とか地元に残って子育てをしてほしいという、そういうことを考えたら、大変大事な事業だと思うのです。コロナだから、その後分からなかったとか、そういうことは私は駄目だと思います。ぜひ復活させてほしいし、ちゃんと最後まで応援してほしいと思いますので、今後よろしくをお願いします。

○委員長（成田 博君） 長谷川委員、答弁はどうですか。

○6番（長谷川榮子君） できればお願いします。

○委員長（成田 博君） 総務部長。

○総務部長（坂本潤一君） 委員の今のご提案を受けまして、そこら辺につきましても検討してまいりたいと、このように思います。

○委員長（成田 博君） 齊藤委員。

○2番（齊藤 渡君） 私のほうからは、37ページ、8款3項1目、説明欄のところ委託料、堤防除草委託料として152万1,000円減額になっておりますが、この堤防の草刈りの委託なのですが、本市においてどのくらいの面積が行われていて、どのくらいの団体数が存在するのか、分かっていたらお知らせ願います。

○委員長（成田 博君） 土木課長。

○土木課長（野呂雅人君） おはようございます。堤防除草の面積と団体数のご質問でございますが、除草を行っている地区は稲垣地区、車力地区となっております。堤防除草全体の面積は42万5,715.8平方メートルであり、そのうち稲垣地区は18万8,771.2平方メートルで、車力地区は23万6,944.6平方メートルでございます。

次に、団体数でございますが、全部で13団体へ委託して行っておりまして、そのうち稲垣地区が10団体、車力地区が3団体でございます。

以上でございます。

○委員長（成田 博君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第33号の質疑を終わります。

◎議案第34号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第34号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和3年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第5号））を議題といたします。

説明を求めます。

民生部長。

○民生部長（成田毅彦君） それでは、議案第34号についてご説明申し上げます。

専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件でございます。地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第3項の規定に基づき、これを報告し、その承認を求めるものでございます。

専決第9号 令和3年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）でございます。

次のページをお開き願います。今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億4,760万1,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ45億625万7,000円とするもので、令和4年3月31日に専決処分をしております。

それでは、歳入歳出の主な項目についてご説明いたします。初めに、歳出をご説明いたします。7ページをお開き願います。1款総務費312万6,000円の減額ですが、1項1目一般管理費から4項1目趣旨普及費まで事業費が確定したことによるものでございます。

次に、2款保険給付費1億3,400万円の減額ですが、1項1目一般被保険者療養給付費1億1,400万円の減額、次ページの2項1目一般被保険者高額療養費2,000万円の減額ですが、共に医療費が見込みより減少したことによるものでございます。

次に、9ページを御覧ください。5款保健事業費432万6,000円の減額ですが、1項1目保健衛生普及費62万6,000円の減額、同じく1項2目保健指導事業費370万円の減額ですが、共に事業費が確定したことによるものでございます。

次に、6款基金積立金、1項1目基金積立金1,805万4,000円の減額ですが、保険給付費等交付金の確定により、財源調整をしたことによるものでございます。

次に、10ページを御覧ください。7款諸支出金1,190万5,000円の増額ですが、2項1目一般会計繰入金において、一般会計で実施している令和3年度の乳幼児医療費助成事業、すこやか医療費助成事業の国保被保険者分の確定と令和2年度の事業費の確定に伴う精算によるものでございます。

続きまして、歳入についてご説明いたします。5ページにお戻り願います。1款国民健康保険税、1項1目一般被保険者国民健康保険税1,652万円の増額ですが、当初の見込みより被保険者数が増えたことによるものでございます。

次に、4款県支出金、1項1目保険給付費等交付金9,877万円の減額ですが、交付金が確定したことによるものでございます。

次に、6款繰入金、1項1目一般会計繰入金1,535万1,000円の減額ですが、保険基盤安定負担金の確定による384万6,000円の増額、次ページの職員給与費等繰入金の確定による2,152万5,000円の減額によるものでございます。

次に、2項1目財政調整基金繰入金5,000万円の減額ですが、交付金の確定による財源調整によるものでございます。

以上で説明を終わります。ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第34号の質疑を終わります。

◎議案第35号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第35号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和3年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））を議題とします。

説明を求めます。

民生部長。

○民生部長（成田毅彦君） それでは、議案第35号についてご説明申し上げます。

専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件でございます。地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第3項の規定に基づき、これを報告し、その承認を求めるものでございます。

専決第10号 令和3年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）でございます。

次のページをお開き願います。今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ346万5,000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億8,927万2,000円とするもので、令和4年3月31日に専決処分をしております。

それでは、歳入歳出の主な項目についてご説明いたします。初めに、歳出をご説明いたします。

6ページをお開き願います。3款保健事業費、1項1目346万5,000円の減額ですが、保健事業費33万1,000円、高齢者保健事業・介護予防一体的事業費313万4,000円、合わせて346万5,000円の減額補正でございます。最初に、保健事業費の減額ですが、脳ドック検査委託料事業費が確定したことによるものでございます。次に、高齢者保健事業・介護予防一体的事業費313万4,000円の減額ですが、高齢者への個別支援に活用予定であった会計年度任用職員が見つからず、自前の保健師で事業を行ったことと、新型コロナウイルス感染症の影響により事業を縮小したことによるものでございます。

続きまして、歳入をご説明いたします。5ページへお戻り願います。5款諸収入、2項1目特定健康診査等受託料313万4,000円の減額ですが、歳出でもご説明申し上げました高齢者保健事業・介護予防一体的事業費の縮小によるものでございます。

以上で説明を終わります。ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第35号の質疑を終わります。

◎議案第36号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第36号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和3年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第4号））を議題とします。

説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（高橋一也君） 改めまして、おはようございます。それでは、議案第36号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件についてご説明いたします。

本専決処分した事項は、専決第11号 令和3年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第4号）でございます。

次のページをお開きください。今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ178万2,000円を追加し、歳入歳出それぞれ49億4,389万円とするものでございます。

それでは、歳出から主な項目についてご説明いたします。6ページをお開き願います。1款3項2目認定調査費258万9,000円の減でございますが、これは要介護認定に係る主治医意見書の作成依頼に対する手数料で160万円を減額、要介護認定調査委託料98万9,000円を減額、それぞれ実績に基づいて補正しております。

続きまして、2款保険給付費です。総額で2,771万6,000円を減額しまして45億6,976万7,000円となっております。これは、各介護サービス費等が確定したことにより補正したもので、主なものといたしまして、2款1項2目の地域密着型介護サービス給付費は、年度途中でグループホーム1事業所が廃止したことなどにより1,883万8,000円を減額しております。

7ページ中段の2款2項2目地域密着型介護予防サービス給付費は、これもグループホームの利用実績が見込みを下回ったことにより443万2,000円を減額しております。

8ページでございます。2款6項1目の特定入所者介護サービス費は、低所得の方が施設サービスを利用したときの食費、居住費を軽減する、給付する費用でございますが、利用実績が月にして20件ほど見込みを上回ったことにより221万4,000円を追加してございます。

続きまして、9ページの上段、3款基金積立金でございますが、3,948万5,000円増額しまして4,062万9,000円となっております。これは、給付費の確定と歳入の国県支出金が確定したことにより、剰余金を財政調整基金へ積み立てるものでございます。

続きまして、4款地域支援事業費でございます。1項1目の介護予防・生活支援サービス事業費は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少したため742万円を減額しております。

次に、歳入についてご説明いたします。5ページにお戻りください。3款国庫支出金、5款県支出金、これは国及び県の交付決定額に合わせて、それぞれ補正してございます。

7款繰入金でございますが、一般会計繰入金を559万1,000円減額することにより財源調整を行っ

ております。

説明は以上です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第36号の質疑を終わります。

◎議案第37号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第37号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第2号）案を議題とします。

説明を求めます。

財政課長。

○財政課長（鳴海義仁君） それでは、議案第37号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第2号）案についてご説明いたします。

今回の補正は、第1条において既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億5,251万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ273億364万2,000円とするものでございます。

また、第2条において地方債の追加及び変更を定めてございます。

今回の補正予算は、緊急を要する経費並びに4月の人事異動に伴う人件費の組替え等について補正してございます。

それでは、歳出からご説明いたします。10ページをお願いいたします。2款1項6目企画費において、地域おこし協力隊事業費として957万2,000円を計上してございます。こちらにつきましては、5月1日から協力隊が2名増員となったことによる報酬及び活動費等となってございます。

12ページをお願いいたします。2款1項14目非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費において、国庫支出金等返還金として1億2,839万1,000円を計上してございます。令和3年度分の補助金の返還でございます。本来であれば令和3年度中に返還するものでございますが、国の補助金の交付決定が今年、令和4年の8月になるとのことで、3年度中に返還できないことから予算措置をしてございます。

下の13ページをお願いいたします。2款2項2目賦課徴収費の【1】、賦課費において、固定資産家屋外観調査業務委託料として823万7,000円を計上してございます。航空写真と課税台帳を総合した結果、評価されていない家屋があることから、評価の対象となる家屋を抽出するための業務委託でございます。

20ページをお願いいたします。4款1項3目予防費の【2】、新型コロナウイルスワクチン接種事業費において1億592万7,000円を計上してございます。60歳以上の4回目、子供の2回目、3回

目、18歳から59歳までの基礎疾患のある人のワクチン接種に係る経費を計上してございます。

次、23ページをお願いいたします。6款1項10目農業施設管理費の【9】、柏ロマン荘費において、指定管理者特別支援金として820万円を計上してございます。令和3年度分の赤字を補填するものでございます。なお、つがる地球村、稲穂いこいの里、柏ふるさと交流センターにおいても、同様に特別支援金を計上してございます。

25ページをお願いいたします。一番下、8款4項2目公園費において、银杏ヶ丘公園駐車場整備工事として3,000万円計上してございます。旧木造中央公民館跡地約5,000平方メートルを側溝整備及び舗装工事を行うものでございます。

歳出の主なものについては以上でございます。

次に、歳入についてご説明いたします。7ページにお戻りください。15款国庫支出金及び16款県支出金につきましては、各事業に応じた補助金等をそれぞれ計上してございます。

最後に、財源調整でございますが、一番下、19款2項1目財政調整基金を2億9,636万9,000円追加し、財源調整を行ってございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

田中委員。

○3番（田中 透君） 12ページ中段の14目非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費の国庫支出金の返還についてでございますけれども、ただいま財政課長から説明ございましたけれども、返還額が1億2,000万円余りとなった理由についてお知らせください。

○委員長（成田 博君） 総務課長。

○総務課長（平田光世君） 返還になった理由ということでございます。これは、先ほども説明ありました令和3年度事業における返還金ということで、令和3年度の事業の実績でお知らせいたします。こちらの予算計上時は、家計急変世帯の把握が難しいということで、こちらの不足分がないよう考慮し、5,480世帯分の計上しておりました。その後、実績といたしまして4,204世帯の実績があったということから、差額分の1,276世帯分、こちらを減額するというものでございます。この返還金に関しては、交付金と事務費合わせた分での返還ということになってございます。

以上でございます。

○委員長（成田 博君） 田中委員。

○3番（田中 透君） この給付金ですけれども、これは引き続きまた4年度もあるものでしょうか、お知らせください。

○委員長（成田 博君） 総務課長。

○総務課長（平田光世君） 令和4年度ということでございますが、こちら令和3年度の繰越し事

業で、対象期間を9月30日までの受付ということで約2,445世帯分、こちらを繰越し予算のほうで計上してございます。

以上です。

○委員長（成田 博君） 成田委員。

○12番（成田克子君） 20ページ、【2】、新型コロナウイルスワクチン接種事業費について、2点ほど聞きたいなと思っていたのですけれども、ただいま課長より詳しく説明ありましたので、私からは、副作用によって何ともなかった人、重かった人、いろいろあったはずですけれども、これで3回目の接種率、ざっくりとでいいですので、年代別にお知らせください。

○委員長（成田 博君） 健康福祉部長。

○健康福祉部長（高橋一也君） 3回目のワクチン接種の接種率とのことでございますけれども、5月末現在で、65歳以上の方、1万1,982人おりますが、3回目の接種済みが1万305人で86%となっております。12歳から64歳まで1万6,428人おりますけれども、3回目の接種済みが9,297人で56.6%となっております。そして、3月末の総人口に対しての接種済みの比率でございますが、1万9,602名が接種済みでございます、64.2%が接種済みとなっております。いずれも国の率に対しては五、六%上回っております。県平均に対しては、大体県も市も同様となっております。

以上です。

○委員長（成田 博君） 齊藤委員。

○2番（齊藤 渡君） 私のほうからは、10ページ、2款1項5目、説明欄でいきますと財産管理費の12委託料、立木伐採委託料として49万5,000円ほど計上されているのですけれども、例えば本市における市道の街路樹であったり、そういう類いの伐採実績というのはどのようになっているのか、分かっていたらお知らせ願います。

○委員長（成田 博君） 土木課長。

○土木課長（野呂雅人君） 街路樹の伐採件数についてのご質問でございますが、街路樹伐採の実績はこれまでございませんが、市道の通行に支障となるような危険木などについては、その都度道路維持の一環として伐採を行っております。

以上です。

○委員長（成田 博君） 齊藤委員。

○2番（齊藤 渡君） 都度やっているというご説明でありましたが、街路樹あるいは空き家に付随する樹木、こちらのほうを伐採するに当たって、何か明確な基準のようなものがあるのかどうか、分かっていたらお知らせ願います。

○委員長（成田 博君） 土木課長。

○土木課長（野呂雅人君） 伐採を行うに当たる基準というものは特別定めてございませんが、市道に関しては市民の方からの通報などで、傾いて危なくなっているよとか、そのような場合は現場を

確認しながら対応していきたいと考えております。

以上です。

○委員長（成田 博君） 伊藤委員。

○16番（伊藤良二君） 31ページ、教育、31ページの下段の木造縄文住居展示資料館費、委託料、資料運搬業務委託料、これ中身ちょっと教えてもらえますか。

○委員長（成田 博君） 教育部長。

○教育部長（三上恒寛君） おはようございます。ただいまのご質問ですが、資料運搬業務委託料ということで、木造縄文住居展示資料館、通称カルコの改修工事に伴いまして、2階展示コーナーの展示替えを行います。現在展示の大半が県の埋蔵文化財調査センターや県立郷土館の資料でございますので、それを一旦返却し、市で収蔵している資料を新たに展示し、不足分については再度借用するということで、そのために借用している資料約200点を返還するに当たり、貴重な資料であるために専門業者に委託するという業務でございます。

以上です。

○委員長（成田 博君） 伊藤委員。

○16番（伊藤良二君） これ3月の予算議会では2,000万円ぐらい当初盛ってあったと思いますがけれども、展示の入替え、これ期間はいつからいつまでやるつもりですか、工事。

○委員長（成田 博君） 教育部長。

○教育部長（三上恒寛君） カルコの改修でございましたが、カルコの改修は、世界遺産に登録されたことから、本市の縄文文化の魅力を伝えるために非常に大事な事業でございます。それで改修は施設のほか、今申しましたようにつがる市から発掘した資料を展示替えするということで、早くリニューアルをしてカルコに来る方々にお見せすることで、世界文化遺産の登録から1周年をアピールできるものと考えて、6月11日から11月までの期間を休館するというごことでお知らせしております。しかし、工事発注に当たりまして設計業務を行ったところ、昨今の情勢によりまして資材の高騰などで工事費が増額いたしました。そのため、9月議会において工事費の補正が必要となります。

したがいまして、カルコの工事につきましては期間を変更いたしまして、9月議会で工事費を補正した後に休館をしたいと考えております。休館につきましては、ホームページや広報、チラシなどで周知していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長（成田 博君） 伊藤委員。

○16番（伊藤良二君） 確認しますけれども、6月から11月までやる予定であったけれども、9月からやるということでもいいのですか。

○委員長（成田 博君） 教育部長。

○教育部長（三上恒寛君） 現在の予定といたしましては、議会が終わって10月から来年の4月までを予定しています。というも、展示の撤去に1か月、それから展示替えに1か月ということをや

します。それから、工事期間については、現在の状況によりますと資材の搬入もちょっと時間かかるということで、今年の10月から来年の4月で、ゴールデンウィークに合わせて開館をしたいと考えております。

以上です。

○委員長（成田 博君） 木村委員。

○8番（木村良博君） 伊藤委員と同じ質問ですが、資材高騰しないと、今までどおりであれば6月から閉館して工事に入ると、聞いていればそういうことなのですけれども、今世界遺産に登録してなったばかりで、みんな興味持って来るとき、そもそも閉館すると、そして工事に入ると、これ自体の考えはちょっとおかしいと。最初から10月から、人が来ない、お客が来ないときに閉館して工事に当たるのであれば、これはやむを得ないと、そうならなければ駄目だと。今世界遺産登録して、興味持って来るとき、はい、閉館ですよと、工事に入りますよと、教育長、ここら辺はどう思いますか。最初から10月からお客の来ないときに閉館して改修するべきだと、私はそう思いますけれども。今の説明を聞けば、資材高騰、何高騰、だから10月からだと。では、これがなければ6月に閉館して工事に入るのでしょうか。その辺はどうなっているのか、ちょっと説明お願いします。

○委員長（成田 博君） 教育部長。

○教育部長（三上恒寛君） 確かに木村委員のおっしゃるとおりでございますが、教育委員会としましても先ほど申しましたとおり、早くつがる市のカルコをリニューアルいたしまして、一日でも早く逆にいいものを見せたいと、つがる市のものを見せたいということもありまして、今回の休館期間を設けることになりました。

以上です。

○委員長（成田 博君） よろしいですか。

ほかにありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第37号の質疑を終わります。

ここで休憩します。

休憩 午前10時52分

再開 午前11時05分

○委員長（成田 博君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎議案第38号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第38号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案を議題とします。

説明を求めます。

民生部長。

- 民生部長（成田毅彦君） それでは、議案第38号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案についてご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ942万3,000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ44億357万6,000円とするものでございます。

それでは、歳入歳出についてご説明いたします。初めに、歳出からご説明いたします。6ページをお開き願います。1款総務費、1項1目一般管理費942万3,000円の減額ですが、人事異動に伴う人件費の減額補正でございます。

次に、5款1項2目保健指導事業費29万円の増額、次ページの5款2項1目特定健康診査等事業費29万円の減額ですが、予算の組替えによるものでございます。

続きまして、歳入をご説明いたします。5ページへお戻り願います。6款1項1目一般会計繰入金942万3,000円の減額ですが、歳出で申し上げた人事異動に伴う職員給与費等繰入金の減額によるものでございます。

以上で説明を終わります。ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

- 委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

- 委員長（成田 博君） ないようですので、議案第38号の質疑を終わります。

◎議案第39号の説明、質疑

- 委員長（成田 博君） 議案第39号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案を議題とします。

説明を求めます。

民生部長。

- 民生部長（成田毅彦君） それでは、議案第39号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案についてご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ32万2,000円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億9,513万4,000円とするものでございます。

それでは、歳入歳出についてご説明いたします。初めに、歳出からご説明いたします。6ページをお開き願います。1款総務費、1項1目一般管理費4万2,000円の減額ですが、人件費の共済費等の変更に伴うものでございます。

次に、3款1項1目保健事業費36万4,000円の増額ですが、高齢者保健事業・介護予防一体的事業

費の会計年度任用職員報酬の積算見直しによるものでございます。

続きまして、歳入をご説明いたします。5ページへお戻り願います。3款繰入金、1項1目事務費繰入金4万2,000円の減額ですが、歳出でもご説明申し上げた人件費の共済費等の変更に伴うものでございます。

次に、5款諸収入、2項1目特定健康診査等受託料36万4,000円の増額補正ですが、こちらも歳出でご説明申し上げた高齢者保健事業・介護予防一体的事業費の会計年度任用職員報酬の積算見直しによるものでございます。

以上で説明を終わります。ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第39号の質疑を終わります。

◎議案第40号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第40号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第1号）案を議題とします。

説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（高橋一也君） それでは、議案第40号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第1号）案についてご説明いたします。

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ487万3,000円を追加し、予算の総額をそれぞれ49億2,101万4,000円とするものでございます。

歳出から説明いたします。6ページをお開き願います。1款1項1目一般管理費の介護保険事業計画ニーズ調査等委託料341万円の追加は、第9期介護保険事業計画策定のための基礎資料となるニーズ調査を実施するものでございます。

下の【2】の一般管理費（人件費）及び第4款地域支援事業費の補正は、職員の人事異動に伴う人件費の補正でございます。

次に、歳入についてご説明いたします。5ページにお戻りください。7款繰入金でございますが、歳出の補正額にそれぞれ一般会計繰入金の追加で対応したものでございます。

説明は以上です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第40号の質疑を終わります。

◎議案第41号の説明、質疑

○委員長（成田 博君） 議案第41号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第1号）案を議題とします。

説明を求めます。

建設部長。

○建設部長（工藤一志君） それでは、議案第41号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第1号）案についてご説明申し上げます。

第2条は、収益的収入及び支出の補正でございます。既決の予算総額へ収入支出それぞれ462万2,000円を追加し、予算の総額を11億3,496万3,000円とするものでございます。

次ページの第3条は、資本的収入及び支出の補正でございます。既決の予算総額へ収入支出それぞれ63万9,000円を追加し、資本的収入の予算総額を8億3,147万9,000円、資本的支出の予算総額を11億6,863万6,000円とするものでございます。

第4条では、企業債の限度額をそれぞれ補正してございます。

それでは、収益的支出の主な内容を説明いたします。9ページをお開きください。総係費では462万2,000円の増額となります。これは、人事異動に伴う人件費の増額でございます。

次に、資本的支出の主な内容を説明いたします。10ページをお開きください。下段のほうにございます建設改良費では19万8,000円の増額、企業債償還金では44万1,000円の増額となります。この建設改良費は、人事異動に伴う人件費の増額でございます。また、企業債償還金は利息見直しに伴う償還元金の増額でございます。

次に、その上段にあります資本的収入の主な内容について説明いたします。企業債が590万円の減額となります。これは、資本費平準化債の借入れ限度額の減額によるものでございます。なお、収益的収入及び資本的収入の支出に対し不足する額については、一般会計からの繰入金により収益的収入で462万2,000円、資本的収入で653万9,000円を増額するものでございます。

説明は以上です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（成田 博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、議案第41号の質疑を終わります。

以上で本委員会に付託された議案の質疑を終結します。

◎議案第33号～議案第41号の討論、採決

○委員長（成田 博君） これより一括して討論を行います。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ないようですので、討論を終結します。

これより一括して採決します。

議案第33号から第41号までの9件は承認及び原案どおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ご異議なしと認め、ただいまの9件はいずれも承認及び原案どおり可決することに決定しました。

以上で本委員会に付託された議案の審査は全て終了しました。

お諮りします。本委員会の審査経過と結果報告については、委員長に一任願いたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（成田 博君） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

◎閉会の宣告

○委員長（成田 博君） 以上で本委員会の日程は全て終了しました。

よって、13日月曜日は休会となります。

審査に際して、皆様のご理解、ご協力をいただき、感謝を申し上げます。

これで予算特別委員会を閉会します。お疲れさまでした。

（午前11時16分）

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

委員長 成 田 博